

山本 庸平 YAMAMOTO Yohei 金曜 3 時限

I. 主な担当科目

上級計量経済学、中級計量経済学、確率・統計

II. 研究分野

計量経済学、時系列分析、マクロ経済・国際金融・ファイナンスへの応用

III. 研究分野（英語表記）

Econometrics, Applied Macroeconomics/Financial Econometrics, International Finance

IV. 修士課程学生のゼミ履修要件

統計学および計量経済学の基礎的な理論を理解していること（中級計量経済学で B 以上）。
受講前に研究計画書、履歴書、writing sample（可能であれば）を提出し、面談のうえ決定する。

V. ゼミ選考期間

2年生の受講希望者は、2021年4月2日までにメール(yohei.yamamoto[at]econ.hit-u.ac.jp)で連絡すること。[at]は@に読み替えて下さい。そのうえで、面接を4月5日（月）から4月9日（金）の間に行う。なお、博士課程進学希望者は、1年生からの受講を推奨するので早めに相談すること。

VI. 指導方針

春・夏学期は基礎知識の涵養（教科書や論文の輪読など）を行う。詳細は参加者と相談の上決定するが、因果推論、時系列分析、プログラミングなどをテーマとする。秋・冬学期は個別論文作成に移行する。言語は日本語または英語のどちらでも構わない。

VII. 博士後期課程への進学要件（コア科目）

上級計量経済学および、上級ミクロ経済学または上級マクロ経済学の少なくともどちらかを芳しい成績で合格していること。

VIII. 博士後期課程への進学・編入学要件（進学資格試験・編入学試験）

○博士後期課程進学要件

コア科目要件を満たすこと。なお、いずれも研究内容は実証分析でも構わないが、計量経済理論における学術的発見を模索するものであることが必要。

○博士後期課程編入学要件

行列表記による計量経済学を履修していること。

IX. 博士後期課程への進学・編入学要件（その他）

趣味や関心だけでなく、学術研究に「職業」として携わる強い意志が必要です。ただ、これは試験の結果や面接では判断できませんし、皆さんにとっても修士課程への進学と異なり、博士課程への進学は大きな決断です。ゼミに参加したうえで、早めに相談するようにして下さい。

X. 共同開講者に関するメモ

XI. 詳細リンク先 URL

<https://sites.google.com/site/yoheiyama/research>